

★ふるさと納税の寄付金限度額シミュレーションの利用方法★

ご自身の収入や控除金額を入力いただければ、自己負担額2,000円を除いた全額が控除されるふるさと納税の限度額を試算いただくことができます。ただし、**あくまで参考値になります。実際の計算結果とは異なる場合がありますのでご留意ください。**

なお、本シミュレーションは分離課税（退職所得・山林所得含む）には対応しておりません。

当年中の給与・年金の収入金額をご入力ください。
年金収入の場合、65歳以上か未満で記入いただく欄が異なりますのでご注意ください。

収
入

給与収入	
年金収入（65歳未満）	
年金収入（65歳以上）	
その他所得	

所得金額調整控除	※本人 の扶養
----------	------------

→ その他所得欄については、

ご自身の給与収入が850万円超えで、次のいずれかに該当する場合は、「該当」を選択ください。

- ①ご自身もしくは扶養親族（配偶者含む）のいずれかが特別障害者である。
- ②23歳未満の扶養親族がいる。

事業収入や雑収入等の場合、必要経費を引いた後の所得金額をご入力ください。

★ふるさと納税の寄付金限度額シミュレーションの利用方法★

所得控除

社会保険料	<input type="text"/>
小規模事業	<input type="text"/>

生命保険	新生命保険	<input type="text"/>
	旧生命保険	<input type="text"/>
	新個人年金	<input type="text"/>
	旧個人年金	<input type="text"/>
	介護医療	<input type="text"/>

地震保険	地震保険	<input type="text"/>
保険	旧長期	<input type="text"/>

ひとり親控除	<input type="text"/>
寡婦控除	<input type="text"/>
勤労学生控除	<input type="text"/>

配偶者控除	<input type="text"/>
配偶者特別控除	<input type="text"/>

※配偶者の給与収入を入力してください。

雑損控除	<input type="text"/>
基礎控除	430,000

健康保険料、国民健康保険料、後期高齢者医療保険などの合計金額をご入力ください。

各区分ごとに支払った保険料の合計額をご入力ください。区分や金額は、各保険会社等が発行する証明書で確認できます。

配偶者の給与収入が123万円未満の場合以下の区分を選択してください。
①配偶者の年齢が70歳未満→普通
②配偶者の年齢が70歳以上→老人

配偶者の給与収入が、123万円超え201万6千円未満の場合、配偶者の給与収入金額をご入力ください。

★ふるさと納税の寄付金限度額シミュレーションの利用方法★

所得控除

医療費控除の場合は上段に、セルフメディケーション税制の場合は下段に、支払った金額をご入力ください。
選択適用になるので、どちらか一方のみご入力ください。

介護医療	
------	--

地震	地震保険	
----	------	--

特定親族（19歳以上23歳未満の者）の給与収入が123万円超え188万円以下の場合、該当人数分の給与収入金額をご入力ください。

基礎控除	430,000
------	---------

医療費	支払った医療費	
	セルフメディケーション	
	補填金	

扶養親族	年少扶養	
	一般扶養	
	特定扶養	
	老人扶養	
	同居老親等	

特定親族	特定親族の給与収入	
	※該当人数分	
	入力ください	

障害者控除	本人	
	扶養者	
	※該当人数分	
	入力ください	

各区分の扶養人数を選択してください。
※各区分の詳細については次ページを参照してください。

該当する区分を選択してください。
扶養者については、該当する人数分選択してください。
※各区分の詳細については次ページを参照してください。

★ふるさと納税の寄付金限度額シミュレーションの利用方法★

ふるさと納税の寄付金限度額シミュレーション

自己負担額2,000円を除いた全額が控除されるふるさと納税の限度額が自動計算されます。ただし、あくまで参考値になります。実際の計算結果とは異なる場合がありますのでご留意ください。

控除

ひとり親控除	[入力欄]
寡婦控除	[入力欄]
勤労学生控除	[入力欄]
配偶者控除	[入力欄]
配偶者特別控除	[入力欄]
※配偶者の給与収入を入力してください。	
雑損控除	[入力欄]
基礎控除	430,000

親族	※該当人数分 入力ください	[入力欄]
障害者控除	本人	[入力欄]
	扶養者	※該当人数分 入力ください

あり、本人もしくは扶養親族のいずれかが特別障害、または23歳未満を選んでください。

後の所得金額を入力してください。

補填金

ふるさと納税 寄付金限度額 → 2,000

※自己負担額2,000円でできる限度額の計算になります。

※所得税における課税標準額と市民税・県民税における課税標準額に乖離がある場合、自己負担額が増える場合があります（寄付金控除が満額使用できない場合があります）。

※シミュレーション結果はあくまで参考値としてご利用ください。実際の計算結果とは異なる場合もありますのでご留意ください。

●扶養親族の区分

年少扶養	16歳未満の扶養親族
一般扶養	他のいずれにも該当しない扶養親族
特定扶養	19歳以上23歳未満の扶養親族
老人扶養	70歳以上の扶養親族
同居老親等	老人扶養のうち、直系尊属で同居している場合

●障害者控除の区分

一般	障害手帳等の交付を受けている方
特別	障害手帳等の交付を受けている方で、特に重度の障害のある方
同居特別	特別に該当している扶養親族で、同居している場合

★ふるさと納税の寄付金限度額シミュレーションの利用方法★

～その他の注意事項～

- ・収入金額や各種所得控除の詳細な計算方法や、条件等については、ご自身でご確認ください。
確認にあたっては、市役所ホームページや国税庁ホームページをご参照ください。
- ・本シミュレーションは分離課税（退職所得・山林所得含む）には対応しておりません。
- ・入力いただいた状況下でのシミュレーションになります。
収入や所得控除の状況が増減すれば、寄付金限度額にも変更が生じますのでご留意ください。
- ・本シミュレーションはふるさと納税の寄付金限度額のみを試算するものです。
市民税・県民税額の試算はできません。
- ・本シミュレーションでの計算は、あくまで参考値になります。
実際の計算結果とは異なる場合がありますのでご留意ください。